

令和4年度 小布施町新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証について

計画書 No	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費 (千円)	臨時交付金 (千円)	事業実績	効果・検証等
1	学校保健特別対策事業費補助金	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため社会見学や修学旅行時のバスの増便及び修学旅行の行き先変更によるキャンセル料の補填を行う。	令和4年4月	令和5年3月	2,271	775	校外学習バス増便費 1,045千円 修学旅行等キャンセル企画料 723千円 感染症対策物品購入費 503千円	修学旅行キャンセル料の補填を行い、保護者の負担軽減を図ることができた。また、感染症対策物品の整備により、小中学校での感染拡大を防止することができた。
2	学校給食補填事業	コロナ禍の原油価格・物価高騰の影響を受けている小中学生の保護者を対象に、食材費等の物価高騰に伴う給食費の増額を防ぎながら、これまで通り栄養バランスや量を保った給食を提供する。	令和4年11月	令和5年3月	1,990	1,990	学校給食補填事業補助金 1,990千円	食材費の高騰分を補助することで、栄養価等の質を落とさず、また保護者の負担を増やさず給食を提供することができた。
3	幼保給食補填事業	コロナ禍の原油価格・物価高騰の影響を受けている町立の認定こども園、保育園に通う園児の保護者を対象に、食材費等の物価高騰に伴う給食費の増額を防ぎながら、これまで通り栄養バランスや量を保った給食を提供する。	令和4年7月	令和5年2月	598	598	幼保給食補填事業補助金 598千円	食材費の高騰分を補助することで、栄養価等の質を落とさず、また保護者の負担を増やさず給食を提供することができた。
4	「画狂人北斎」(令和5年版)	2019年、2021年に上演された宮本亜門氏の演出の「画狂人北斎」の舞台公演を開催。世界に誇る葛飾北斎の生き様やエネルギーを舞台を通じて発信し、コロナ禍で冷え切った地域に活力を取り戻す。	令和4年12月	令和5年3月	5,773	4,390	画狂人北斎公演負担金 5,500千円	感染症対策を講じながら、文化芸術に親しむ機会を作ること小布施町の活力を取り戻すことができた。
5	「日米草の根サミット」事業	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で様々な交流事業が中止されてきたなか、アフターコロナ/ウィズコロナの世界を見据え国際交流を推進し、町の魅力を国内外に広く発信する交流事業を実施する。	令和4年8月	令和4年12月	243	243	日米草の根サミット開催負担金 243千円	コロナ感染対策に準じて形態を変えながら、3泊4日小布施町で国籍を超えた方々が交流を行ったことで、参加者の新しい友好関係を築くことができたとともに、町の魅力を発信することができた。
6	中小企業者等特別応援金	新型コロナウイルス感染症第6波の影響で売上が減少したことにより、事業の運営に支障が生じている中小企業者に対して、事業の継続を支援することを目的として、小布施町新型コロナウイルス中小企業者等特別応援金を給付する。	令和4年6月	令和4年9月	23,500	8,608	中小企業者等特別応援金支給件数 166件 中小企業者等特別応援金支給総額 23,500千円	急激に経営が悪化した中小企業への支援を行うことで、事業継続の下支えを図ることができた。
7	終息後の賑わい創出事業	新型コロナウイルス感染症拡大により売上げが落ち込んだ店舗に対して、秋の行楽期に向け、マスコミ・テレビなどを活用して誘客促進事業を展開する。またJR東日本が運行する新幹線の車内広報誌であるトランヴェール9月号に小布施町の広告を掲載する。	令和4年6月	令和5年3月	6,145	5,415	テレビ番組作成費 3,395千円 新幹線車内広告掲載費 2,750千円	マスコミやテレビでの放送、広報誌への掲載により、小布施町への誘客に結びつき、町の活性化と町経済の活性化を図ることができた。
8	観光案内事業	新型コロナウイルス感染症拡大により落ち込んでいる観光客等を取り戻すため新幹線車内広告事業を委託する。	令和4年4月	令和4年6月	2,000	2,000	新幹線車内広告掲載費 2,000千円	新幹線車内への広告により、小布施町への誘客に結びつき、町の活性化と町経済の活性化を図ることができた。

9	小布施町活性化応援券事業	新型コロナウイルス感染症拡大により大きな影響を受けている事業者を応援し、地域における消費を促進するとともに、町外からの観光客を誘客するため、プレミアム商品券を発行する。	令和4年8月	令和5年3月	111,053	48,245	商工会委託費用 6,373千円 みんなでおぶせ応援券発行事業補助金 104,680千円	町内における消費喚起につながり、事業者支援ができた。また町民の生活の下支えを図ることができた。
10	終息後の賑わい創出事業②	JR東日本と連携した「北信濃Maas」というスマホを活用した商品事業で観光の利便性向上と広域周遊促進を目的とした事業宣伝広告事業を行う。	令和4年10月	令和5年3月	1,100	1,100	「旅する北信濃」事業委託料 1,100千円	スマホひとつで観光を楽しめる電子チケットでの割引サービスにより、町の誘客促進・経済効果につなげることができた。
11	町避難所感染症予防対策事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を可能な限り防ぐことを目的として、防災倉庫や備品等を配備し優先的に開設する基幹避難所の数を増やし、3密回避のための住民の分散避難を図る。また、避難した際に、避難所内における感染拡大防止と避難所環境の改善を目的として、シュラフ、折りたたみ簡易ベッドをはじめとした防災関連備蓄品の拡充を図る。	令和4年9月	令和5年2月	2,387	2,055	トレーニングセンター防災倉庫購入・設置 災害備蓄用真空バックシュラフ 300枚 折りたたみ式簡易ベッド 50台	3密を回避するために避難所を増やすこととなった場合にも対応できるよう、防災倉庫や備品等を配備し、避難所の環境を整えることができた。
12	水道事業会計補助(国R4予算充当分)	新型コロナウイルス感染症により影響を受けている町民や事業所が、相次ぐ光熱費や食費等の原油価格・物価高騰により生活や経営に更なる影響や不安を抱えていることから、水道料金の基本料金を減免し経済的負担軽減を図る。	令和4年9月	令和5年3月	9,011	9,011	水道システム改修委託料 302千円 ハンディターミナル用紙 162千円 水道事業基本料金を減免に係る水道事業会計補助金 33,446千円	水道料基本料金の減免を行うことで、町民や事業者の経済的負担を軽減することができた。
13	水道事業会計補助(国R3予算充当分)				24,899	24,899		
14	下水道事業特別会計繰出	新型コロナウイルス感染症により影響を受けている町民や事業所が、相次ぐ光熱費や食費等の原油価格・物価高騰により生活や経営に更なる影響や不安を抱えていることから、下水道使用料基本料金を減免し経済的負担軽減を図る。	令和4年9月	令和5年3月	23,789	23,789	下水道料金基本料金を減免に係る下水道事業特別会計繰出金 23,789千円	下水道使用料基本料金の減免を行うことで、町民や事業者の経済的負担を軽減することができた。
15	農業集落排水事業特別会計繰出	新型コロナウイルス感染症により影響を受けている町民や事業所が、相次ぐ光熱費や食費等の原油価格・物価高騰により生活や経営に更なる影響や不安を抱えていることから、農業集落排水使用料基本料金を減免し経済的負担軽減を図る。	令和4年9月	令和5年3月	4,991	4,991	農業集落排水事業基本料金を減免に係る農業集落排水事業特別会計繰出金 4,991千円	農業集落排水使用料基本料金の減免を行うことで、町民や事業者の経済的負担を軽減することができた。
16	省エネ家電等買い換え及び創エネ設備促進事業	新型コロナウイルス感染症やロシアによるウクライナ侵攻の影響等により、エネルギー価格が高騰し町民の生活に深刻な影響が及んでいる。こうした状況を踏まえ、家庭における中長期的なエネルギーに係る経常経費の低減とそれによる家庭負担の軽減を目的として、省エネ・高性能家電等への買い換え支援及び創エネ設備・蓄電池設備の設置促進に取り組む。 (町内事業者からの購入50千円上限、町外事業者からの購入30千円上限)	令和4年12月	令和5年3月	3,413	3,413	省エネ家電買い換え等促進補助金件数 80件 省エネ家電買い換え等促進補助金総額 3,413千円	エネルギー価格や物価高騰の影響を受けている町民の負担を軽減するとともに、地球温暖化対策の推進を図ることができた。

17	価格高騰対応生活 応援商品券事業 (事業No.18の重点 交付金分)	コロナ禍における電力・ガス・食料品等価格高騰により日常生活における経済的負担が増している全町民を対象に、町内で使用する商品券を発行する。	令和4年11月	令和5年3月	39,818	39,818	価格高騰対応生活応援券交付金 42,831千円	全町民に商品券を発行することで生活の経済的負担を軽減することができた。また、商品券の使用分を事業者へ換金することで事業経営への支援につなげることができた。
18	価格高騰対応生活 応援商品券事業 (事業No.17の通常 交付金物価高騰 分)				6,431	6,431		
19	タクシー利用者補 助金	コロナ禍において物価高騰の影響により通院や買い物等の外出制限を受けやすい、住民税非課税の障がい者や75歳以上高齢者に対し、タクシー利用助成による外出支援及び経済的負担を軽減する。	令和4年4月	令和5年3月	5,270	5,270	タクシー利用者補助金 5,270千円	コロナ禍で大きな影響を受けた住民税非課税の高齢者等に対し助成を行うことで、外出支援及び経済的負担を軽減することができた。
20	公会堂等空調設備 設置事業補助金	令和元年度台風による河川越水の被害を受けた当町において、新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営が必要とされている。同様の災害が発生した場合、新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営が困難であり、3密状態を防ぐ感染症対策を行うため第1避難所に指定されている公会堂に空調設備の設置を行う自治会に補助金を交付する。	令和4年4月	令和4年12月	4,895	4,895	公会堂等空調設備設置事業補助金 4,895千円 (栗ガ丘自治会、福原自治会、林自治会、飯田自治会、六川自治会、北岡自治会、中町自治会)	コロナ禍において、感染対策を考慮した安全な避難場所とすることができた。